

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2018年度 パフォーマンス向上会議情報(2018年10月19日(金)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年10月19日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	<p>【雑固体焼却設備焼却灰充填装置(B)の「ドラム缶蓋開閉機(B)異常」警報発生について】 雑固体焼却設備において、焼却灰充填作業中に焼却灰充填装置(B)のドラム缶蓋開閉機(B)に異常警報が発生。確認の結果、ドラム缶検出器の位置ずれによるものと判明。 当該ドラム缶検出器の取付調整を実施。</p>	GⅢ
2	<p>【3号機燃料取出し用カバー設備ダストモニタの通信異常について】 3号機燃料取出し用カバー設備において、「ダストモニタ通信異常」の警報が発生し、オペフロダストモニタの指示値が監視不能となった。 確認の結果、監視用パソコンの応答なしによるものと判明。 当該監視用パソコンを再起動し、監視を再開。当該ダストモニタの指示値に異常なしを確認。 なお、1号機カバー設備ダストモニタおよび周辺モニタリングポストの指示値に変動はなし。</p>	GⅢ
3	<p>【6号機電気室空調設備冷凍機(A)冷却ファン点検における不具合について】 6号機電気室空調設備冷凍機(A)の冷却ファン点検において、冷却ファン2台の各羽根車主軸の軸受け取付部とプーリ取付部の軸径寸法に許容値外れを確認。 冷却ファン2台の羽根車主軸の交換を行う。</p>	GⅢ